

若者と、地域をつなぐ。「ふるさと住民票」登録者を地域の担い手に 「ふるさと住民票を活用したモニタリング事業」

少子高齢化が進み、地域行事や活動を支える担い手の確保が喫緊の課題となっています。町では、町外に住みながら日野町に関心を持つ人と地域との新たなつながりをつくるため、「ふるさと住民票」を活用したモニタリング事業を始めました。

「ふるさと住民票」を、地域の力に

取り組みの一環として、8月13日に開催された灯籠まつり（町商工会主催）、8月15日に開催された黒坂納涼まつり（黒坂納涼まつり実行委員会・黒坂地区連合会主催）、東京在住の大学生や町内の高校生がまつりの会場設営や運営に関わり、地域住民と一緒に汗を流し、交流すること。こうした経験を促すことで、今後の地域の担い手確保につなげていきます。



▲黒坂納涼まつりで運営に参加した大学生グループ「日野サークル」



▲灯籠まつり・ねう祭りで屋台の運営をする学生たち



《ふるさと住民票を活用した地域の担い手の確保に向けたモニタリング事業》
町では、地域の催事にふるさと住民票登録者を受け入れる団体に対し、受け入れ・交流に係る支援を行います。活動終了後、受入団体と参加者双方からヒアリングを行い、今後の地域の担い手確保対策に活かしていきます。

ふるさと住民票とは

●日野町に住んでいなくても、町に関心を持ち、町とのつながりを持ってもらうための仕組みです。
日野町では、NPO 法人「構想日本」が提唱した本制度を全国に先駆けて2016年に導入。町外に住む登録者に、まちづくりへの参加やリターン、ふるさと納税などにつなげてもらうことを目的としています。
現在、約800人が登録しています。
（令和8年9月1日時点）

令和8年度 第3回日野町職員採用試験のお知らせ

令和9年4月採用予定の町職員採用試験を次のとおり行います。

【募集職種および採用予定者数】

一般事務：2名、土木技師：1名、社会福祉士：1名

【受験資格】 いずれも昭和56年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた人。社会福祉士については、資格を有するか、令和9年3月31日までに取得見込みのある人。その他はホームページをご覧ください。

【試験】 ◆日時…10月25日（日） ◆場所…日野町役場

◆試験内容…教養試験（一般事務・社会福祉士）・専門試験（土木技師）、事務適性検査、性格特性検査、作文試験、口述試験

【申込み】 町ホームページから、10月8日（木）午後3時までにインターネット電子申請により申し込んでください。

【問合せ先】 役場総務課（電話 0859-72-0331）





いつまでも、住み慣れた地域で暮らし続けるために

「高齢者等ごみ出し支援実証事業」

ごみ出しは、日々の暮らしにかかせないものです。一方で、一部住民の方からは、離れたごみ集積場までのごみ出しが困難になってきたとの声も聞かれます。

町では、高齢者のごみ出し支援を支える仕組みづくりに向けて、「高齢者ごみ出し支援実証事業」を行っています。

実証を通じて、今後の支援のあり方を検討

この事業は、高齢者や障がいのある人のうち、歩行や移動に困難を抱えるなど、ごみ出し支援が必要と町が認めた世帯に対し、町社会福祉協議会（おしどり作業所）と連携して、支援を行うものです。実際の支援を通して、利用する人にとってどのような支援が必要なのか、また、支援する側にはどのような課題があるのかを確認します。

引き続き利用者の声を伺いながら、今後の支援のあり方を検討していきます。

★対象要件など、詳しくは広報ひの7月号をご覧ください。

【問合せ先】町地域包括支援センター（電話 72-0339）



▲▶おしどり作業所の職員が、利用者からごみを受け取り軽トラックまで運びます。



日野高校や地域の魅力をより深く知ってもらう

「日野高校体験入学に合わせた交流会」を開催

7月30日、日野高校の入学者増を目的に、同校の体験入学に参加した中学生とその保護者を対象に、「LOKAL MEETUP IN HINO 2026」を初めて開催しました。

「学校」だけでなく「町」も知ってもらう

日野高校には、町外から通う生徒も多くいます。進学先を選ぶとき、学校の授業や部活動だけでなく、「その地域でどんな高校生活を送るのか」を知ることが大切です。

町では、体験入学に参加した中学生に、日野高校での学校生活だけでなく、日野町での暮らしや地域とのつながりも知ってもらおうと、交流の機会を設けました。

当日は、日野高校の卒業生から、高校時代の生活や地域で過ごした経験について話を聞きました。実際に日野高校で学び、日野町で過ごした先輩の話は、これから進路を考える中学生にとって、高校生活をより具体的にイメージするきっかけとなりました。その後、参加者同士で食事を楽しみながら、学校のことや町での暮らしなど、さまざまな話に花を咲かせました。

町では今後も、日野郡3町、県と連携し、同高校の魅力向上を進め、「世界から選ばれる日野高校の支援」を目指していきます。



▲日野高校卒業生の話を聞く参加者



▲参加者同士でバーベキュー